

学科名	建築学科
コース名	
授業科目	高度資格対策 3
必選	必
年次	4年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	岩田 明士
実務経験	有
実務経験職種	建築設計
授業概要	建築実務に必要な資格についてさらに高度に学びます。
到達目標	次の2点を到達目標とする。 ①全50問から得意分野で40問を選べる。②40問解答した中で75%以上正解できるようになる。
授業方法	過去に出題された問題を繰返し解くことで、出題傾向を知るとともに、解説を何度も読み込み、理解度を深める。解答は問題集に書き込まず、別途配布のマークシートに行い、同じ問題を何度も解答できるようにする。
成績評価方法	授業態度、平常点、模擬試験などを総合的に判断する。
履修上の注意	過去問を解く時は、配布したマークシートを使用し、問題には書き込みをしないこと。また、答え合わせをする際には、必ず解説を読みながら行うこと。解説を読んだだけでは理解できない時には、2級建築施工管理技士学科テキストで調べる。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定することができない。日本工学院授業心得（学生用）を守る。
教科書・教材	詳解2級建築施工管理技術検定過去6回問題集／2級建築施工管理技士学科テキスト

授業計画	
第1回	過去問を通して問題の傾向を知り、60％以上正解する
第2回	過去問を通して問題の傾向を知り、60％以上正解する
第3回	過去問を通して問題の傾向を知り、65％以上正解する
第4回	過去問を通して問題の傾向を知り、65％以上正解する
第5回	過去問を通して問題の傾向を知り、70％以上正解する
第6回	過去問を通して問題の傾向を知り、70％以上正解する
第7回	過去問を通して問題の傾向を知り、75％以上正解する
第8回	過去問を通して問題の傾向を知り、75％以上正解する
第9回	過去問を通して問題の傾向を知り、80％以上正解する
第10回	過去問を通して問題の傾向を知り、80％以上正解する
第11回	過去問を通して問題の傾向を知り、85％以上正解する
第12回	過去問を通して問題の傾向を知り、85％以上正解する
第13回	過去問を通して問題の傾向を知り、85％以上正解する
第14回	模擬試験①
第15回	模擬試験②